

平成27年度 港北区地域ケアプラザ事業実績評価

【評価の考え方】

評価	内 容
S	特筆すべき実績・成果が認められ、事業の実績が優良な施設
A	事業の実績が良好であった施設
B	改善の必要性が多数認められ、事業の実績が良好でない施設

施設名	指定管理者名等	評価	評価内容
新吉田地域 ケアプラザ	(福)横浜共生会	A	(地域活動・交流) 幅広い対象に向け、様々な自主事業の開催や内容の工夫に取り組んでいます。その結果、事業への参加者が増え、また、多くの参加者がボランティアに繋がりました。
			(地域包括支援センター) 今年度から毎月、地区民生委員児童委員協議会定例会に出席するなど地域、関係機関との関係づくりに取り組んでいました。また、相談への対応についても関係機関と連携し迅速に対応していました。認知症の普及啓発については、地域ケアプラザ協力医とともに講座を多く開催するなどの取組を実施しました。
篠原地域 ケアプラザ	(福)横浜市社会福祉協議会	A	(地域活動・交流) 高齢分野に限らず、子育て、障がい児者、ボランティアなど幅広い情報を広報紙で発信しています。誰でも利用できる地域ケアプラザの周知につながっています。
			(地域包括支援センター) 「介護予防・日常生活支援総合事業」については、基本チェックリスト活用方法を検討するモデル実施の地域包括支援センターとして積極的に取り組みました。また、圏域のケアマネジャーに向け、要支援者の「強み」「できること」を活かせるようなケアマネジメントができるよう勉強会を開催するなど工夫した支援を行っていました。
高田地域 ケアプラザ	(福)緑峰会	A	(地域活動・交流) 高齢者に偏らず、こども、障害など幅広い分野の事業を地域と連携して実施しました。特に障がい児支援に力を入れ、他の地域ケアプラザのけん引役となりました。子育て支援については、地域で子育てを支援する方々のネットワークづくりを進めました。
			(地域包括支援センター) 圏域のケアマネジャー連絡会を毎月開催し、勉強会（事例検討）・ネットワークづくりを行っています。また、地域の医療機関との共催による講演会や民生委員とケアマネジャーの懇談会を開催するなど、地域、関係機関との連携に取り組んでいました。さらに、地域のキャラバンメイトと定例的に月1回集まる機会を作り、地域住民による認知症サポーター養成講座開催に向け取り組むなど認知症の普及啓発を積極的に推進しました。

施設名	指定管理者名等	評価	評価内容
下田地域 ケアプラザ	(福) 横浜共生会	A	<p>(地域活動・交流)</p> <p>地区社会福祉協議会、ケア連絡会等、各団体の会議や活動に積極的に参加し、詳細な状況把握に努め、把握した情報をそれぞれの機関に届くように工夫するなど努めています。また、ボランティアに関しては、各活動団体の特技を活かすコーディネートにより、活動の幅を広げる取組を進めました。</p> <p>(地域包括支援センター)</p> <p>より住民に身近な場所で介護予防の活動ができるよう地域ケアプラザ以外のマンション集会所、自治会館等を積極的に活用し、これまで参加困難だった方々の参加があったことは高く評価できます。また、相談票を集計し、住民が目で見えて分かりやすい地域診断の地図を作成するなど地域住民を意識し工夫した取組ができていました。</p>
大豆戸地域 ケアプラザ	(福) 横浜市福祉サービス協会	A	<p>(地域活動・交流)</p> <p>地縁組織や地域活動団体、施設等とをつなぐ役割を率先して行うとともに、活動団体のニーズ把握に努めました。また、男性向けの防災講座を実施し、男性の地域活動への参加のきっかけづくりに効果を上げました。</p> <p>(地域包括支援センター)</p> <p>圏域の高齢者人口が1万2千人を超えるという大規模な地域包括支援センターですが、少ない職員体制の下、関係機関と連携し適切に運営していました。介護予防の事業を開催するにあたっては、地区診断をもとに場所や内容を検討するだけでなく、地域の自主的な運営として継続することを見据えた事業展開が行えていることは高く評価できます。また、認知症カフェの開催、スリーA（認知症予防）リーダーの養成など新規事業を展開し、効果的な地域支援を行いました。</p>
樽町地域 ケアプラザ	(福) 横浜共生会	A	<p>(地域活動・交流)</p> <p>地域の福祉保健活動団体と良好な関係を築き、また活動に関わることで地域情報をよく把握しています。また、近隣学校と連携し、学生に向けた福祉理解、地域理解に取り組み、次世代の人材育成に寄与しました。</p> <p>(地域包括支援センター)</p> <p>圏域の高齢者人口が1万2千人を超えるという大規模な地域包括支援センターですが、少ない職員体制の下、関係機関と連携し適切に運営していました。また、地域のキャラバンメイトとともに圏域の中学校や金融機関、地域団体などで認知症サポーター養成講座を開催し、認知症の方や家族を地域で支えるという視点を持った取組を積極的に行ったことは高く評価できます。</p>

施設名	指定管理者名等	評価	評価内容
城郷小机地域 ケアプラザ	(福)秀峰会	A	<p>(地域活動・交流)</p> <p>地域と良好な関係を築きつつ、学校や障害者施設等、事業所との連携、協力が得られる体制づくりができています。その結果として、地域への活動支援、事業展開へ繋がる成果をあげました。また、地域と学校の協働で認知症の啓発講座を実施できるよう働きかけたり、中学生のボランティア育成など次世代を見据えた積極的な取組は高く評価できます。</p> <p>(地域包括支援センター)</p> <p>地域住民や医療機関等からの相談に対して、ニーズに応じた情報提供やサービスの調整等、丁寧な支援を行っていました。また、活発に行われている地域住民の様々な主体的な活動を継続し、広げていくための支援ができています。さらに、圏域内の医療機関や居宅介護支援事業所などを事業案内や広報紙を持って定期訪問し、顔の見える関係づくりを行うなど、地域包括ケアシステムの構築を意識した取組は高く評価できます。</p>
日吉本町地域 ケアプラザ	(福)緑峰会	A	<p>(地域活動・交流)</p> <p>各団体の活動状況を把握するとともに、他団体へ紹介することで活動の広がりを支援しました。子育て世帯が多い地域である状況を踏まえた自主事業や、関係機関と協働した支援活動に積極的に取り組んでいます。また、障がい児者への丁寧な活動支援により、ニーズに合った活動への展開に繋がりました。</p> <p>(地域包括支援センター)</p> <p>「遺言」「相続」「終活」といった内容で地域での出張講座や相談会を実施し、権利擁護につながる取組を積極的に行っていました。また、介護予防では、介護予防団体のボランティア不足に着目し、ボランティアの育成や、フォローアップ研修に力を入れるなど、地域の特性に合わせた事業が行われていることは高く評価できます。</p>
新羽地域 ケアプラザ	(福)横浜共生会	A	<p>(地域活動・交流)</p> <p>広報紙における地域活動の紹介、施設内の利用団体紹介など、地域情報の発信に努めました。また、男性向け料理教室、障がい児の保護者を対象にした茶話会など、地域のニーズを捉えた事業の企画を行いました。</p> <p>(地域包括支援センター)</p> <p>圏域の高齢者人口は少ないものの2職種のみ職員体制で、関係機関と連携しなら適切に運営していました。介護予防事業では、体操教室を開催するとともに、講座開催後にできた自主グループの支援を行っています。また、地域ケアプラザ協力医を講師として定期的に講義や懇談会を行うなど圏域のケアマネジャーを支援していました。</p>